

法友工体連

HOSEI NETWORK NEWS

発行所 法政大学学友会工体連OB会
 発行人 菊池 貢 一
 編集人 高津次朗・細淵祐二
 題字 青木 繁
 事務局 東京都豊島区南長崎1-18-11
 矢野椎名町ビル101 〒171-0052
 (株) クローネ設計企画内
 TEL 03-3565-5885
 FAX 03-3565-5887

工学部同窓会40周年記念式典 開催!

同時開催 06'工学部ホームカミングデー

日時：平成18年11月18日 (土)
 13:00~14:00 式典
 14:10~16:00 講演
 16:20~18:30 祝賀会
 場所：小金井キャンパス 講堂、マルチユースホール
 会費：8,000円



上：法政大学工学部の全景（空から）
 左：法政大学工学部の教室棟（池から）

来る、11月18日に工学部同窓会創立40周年記念式典が大々的に小金井キャンパスで開催されます。小金井の再開発で、今まで慣れ親しんだ校舎が全て取り壊されます。壊される前に開かれる大きなイベントはこれが最後！ 育ててもらった校舎に御礼をしよう！ 懐かしい教室、机、椅子に座ってみてはいかがですか？



記念講演：1.建築学科 陣内 秀信教授
 「水の都市ヴェネチアと東京」
 2.工学部長 大澤 泰明教授
 「法政大学の現状と工学部展開」
 司 会 内山 久美子さん
 (フリーアナウンサー、社会学部卒)



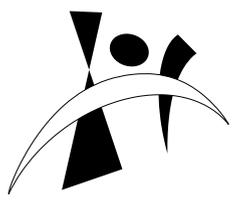
法政大学経営者懇談会会長
 鈴木 公 夫

学友会工体連創立40周年記念に思うこと (H17.9.25に式典開催)

昨年、40周年を迎えられたとのこと、おめでとうございます。最初に、貴会が継続して会員の増強に努めてきた事には、卒業生の会としても御同慶の至りであり、今後も益々拡大される事と思います。特に、学生時代に養ったスポーツ精神はもとより、肉体的にも常に対峙する心は、日常の延長上でありながら、なかなか努力がいるものだと思います。我々経営者懇談会も本年9

月で設立20周年を迎え、会員企業もついに100社を越えました。工体連OB出身経営者も参加しています。一つの区切りとしては、長い年月だった様な気がします。入会ご希望の方は御連絡を頂きたいと思います。色々なOB会が会発展を目指し、その努力が年代が変わっても引き継がれ、一つの伝統として築かれる事を期待しています。スポーツは行う側と見る側とがあり、見る側は実際にやっ

てみても、なかなか思う様に出来ないと思っている向きがほとんどです。私はほぼ見る側となっていますが、それでも結果からすると、ついている時とそうでない時とがある様で、そのバランスが上手な人とそうでない人の差の様に思えます。しかし、学生の頃に学んだスポーツで団体を作り、これからも工体連に加入する人達の為に各スポーツ団体が門戸を開き、社会に多く貢献される事を期待して、御挨拶に代えさせていただきます。



法政大学経営者懇談会

HOSEI UNIVERSITY PRESIDENT CLUB

会長 鈴木 公 夫 (株)スズキエンジニアリング

- 入会金 100,000円 ●年会費 50,000円
 - 法政大学卒業の企業経営者の集まりです。
 - 入会歓迎：御希望の方は案内書をお送り致します。事務局まで御連絡下さい。
- 事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3
 法政大学九段校舎4階 (法政大学校友連合会事務局内)
 TEL 03-3264-1831 FAX 03-3264-4770

第11回 法友会工体連OB会ゴルフ大会

大接戦を制し柔道部が優勝!! スキー部は6連覇ならず

9/9(土)埼玉県の飯能くすの樹カントリー倶楽部を舞台に、法友会工体連OB会ゴルフ大会が開催されました。例年、国内だけでなく海外からも多くのOBが集うゴルフ大会ですが、今年は10団体51名の方々にご参加頂きました。

スタート前には小雨がちらつく幹事には厳しい天候となりましたが、1組目がスタートし3ホール程プレーすると晴れ間も広がり絶好のゴルフ日和となりました。そんな中、皆さんのプレーにも力が入り、熱く激しい戦いあり、笑いあいの楽しいゴルフ大会となりました。

競技は各団体上位3名のストローク合計による真剣勝負の団体戦と新ペリア方式による個人戦が行われます。団体戦では、大会6連覇を目指すスキー部と王座奪還に燃える柔道部との一騎打ちとなり大

接戦!!上位3名のストローク合計では同成績となり4人目の成績によって勝敗を決することとなりました。その結果、柔道部が1打差で優勝となりました。個人戦では、柔道部吉本先輩がV2を達成しました。来年の個人戦の行方にも楽しみが残る結果となりました。

今年も無事にゴルフ大会を終えることができました。ご協力頂きました皆様に紙面を借りまして厚く御礼を申し上げます。また来年も宜しくお願い致します。追伸:大会後のパーティにおいて同成績の場合の順位決定方法が決まりました。

競技規則
 ・上位3名のストローク合計により順位を決定する。
 ・同成績の場合には3名の年齢合計が高い団体を上位とする。



上:集合写真
右:柔道部OB会



◆団体成績

優勝	柔道部	(青沢83、久保84、福井85、吉本87)	TOTAL	252
準優勝	スキー部	(青山81、高安84、大西87、北原88)		252
第3位	空手部	(永友78、岩下84、福田100)		262

◆個人成績

順位	選手名	所属	GRS	HDC	NET
優勝	吉本 弘	'67柔道	87	15.6	71.4
準優勝	大西 望	'83スキー	87	15.6	71.4
第3位	青沢 孝	'72柔道	83	10.8	72.2
第4位	(BG)永友 誠	'72空手	78	4.8	73.2
第5位	青山 信之	'65スキー	81	7.2	73.8

第11回「工体連お祭り」(旧工体連OB・現役懇親会)

6月24日(土)17:00より工学部小金井校舎マルチユースホールにて開催されました。

第11回を迎えました工体連OB・現役懇親会ですが、広く皆様に親しんでいただくと思ひまして、今回より会の名前を「工体連お祭り」とさせていただきます。

人は仕事や勉強などをするとストレスがたまります。まったくストレスがなければ人は150歳ぐらいまで元気で生きられると聞いております。大昔から世界各国でそのストレスを解消するために行われてきた人間の知恵があります。

それはお祭りです。

工体連お祭り(OB・現役懇親会)は工体連の原点です。

ほんとに話してくれる。
 ほんとに飲んでくれる。
 ほんとに遊んでくれる。
 工体連はそんなところですよ。
 今回は二人羽織早食い競争などでOBと現役の交流も深まったと思います。今後も工体連お祭り(OB・現役懇親会)担当理事として現役と力を合わせてストレスの解消できるすばらしい工体連お祭りにしたいと思います。よろしく願ひします。

(OB・現役懇親会担当 佐藤光男)



二人羽織早食い競争

校歌斉唱



工体連OB会 新役員挨拶



細淵祐二

こんにちは!この度、会報担当になりました細淵祐二(サッカー部、86年卒)です。理事になってすでに7年位経つのでしょうか。ずっと、脇を固めさせて頂いておりました。

一番苦手とする(自分で思っているだけなら良いのですが...)会報の担当になり、正直ちょっと戸惑っております。すでに、前号では仕事の一部を経験させて頂きましたが、あまりの仕事の多さに益々心配になっていきます。

さて、私の目標は、工体連のOBの方々「全員に」この会報が届くようにしたいと思っています。その手段を今後検討してゆきたいと考えています。現実には、会報の配布数とOB数に差があり、各部によっても配布されている部、送ってはいらぬもののタイムリーでない部、部室に配られる

べき会報が放置されている部(サッカー部は特にそうですが)があり、せっかくの作成が水の泡になっていることも事実です。

一方、OBとしては現役を含め、みんながどのようにしているのを知りたい年代になって来ていて、懐かしむ年頃?!に突入していると感じています。それからすると、活動を知って、参加して、楽しかったと思っただかく。そんな循環になることを願っています。その入口にこの会報が使われたら幸せです。

法政大学工体連少林寺拳法部 OB会

「力の伴わざる正義は無力なり 正義の伴わざる力は暴力なり」

OB会会長 鈴木 統



活躍する工体連OB ①

地域で活動する体育指導員

足立区ソフトテニス連盟 理事長

桑原 敏昭 ('79ソフトテニス部)

こんにちは、私は1979年(昭和54年)建築学科を卒業した桑原敏昭と申します。軟式庭球部に入り厳しい練習と心豊かな先輩達と4年間を過ごしました。

社会人になっても軟式庭球を続け、弟と組んで足立区の軟式庭球連盟の大会に出場したのがきっかけとなり、現在では足立区ソフトテニス連盟の理事長をさせていただくと共に、足立区体育指導員として、区民の方々のために数々のお世話をしております。ちょっとそのあたりの話をお話させていただきます。

1989年(昭和64年)に軟式庭球連盟から推薦され、足立区の体育指導員という仕事をさせていただくことになりました。体育指導員という名前を皆さんはご存じでしょうか?あまり聞きなれない名前ですが、青少年委員さんはご存じだと思います。青少年委員さんは学校児童のための任務が主なのですが、体育指導員の任務は多岐にわたっております。体育指導員の制度は、戦後国民のスポーツ振興を目的とする「スポーツ振興法」という法律で制定された(法律の文章は略)非常勤公務員な

のです。

とはいっても、具体的に何をするのかといえますと、区民のためにスポーツ事業への協力があげられます。足立区では毎年、タートルマラソンを秋に開催しておりますが、その大会のサポート役として、駅から会場への案内や、コース係、給水係、荷物係、連絡係、駐車駐輪係などの役割があります。タートルマラソンは日本全国から5000名以上の参加があります。このような区をあげての大きなイベントのお手伝いをしています。

次に区民の体力向上のための活動です。普段あまりスポーツなどに親しみのない方々を対象に、「ビーチボールバレー」や「ファミリーテニス」、「ファミリーターゲット」などの足立区の体育指導員会で開発したスポーツの普及活動です。

「ビーチボールバレー」は海岸で遊ぶ30cm程度のビニールボールを使い、バドミントンコートにて1チーム4名で行なうスポーツです。相手から打たれたボールを3回以内で返すという簡単なルールなのですが、「ボールを1回で返してはいけない」というルールを足立区では設定しています。このため初心者から

上級者まで老若男女を問わないスポーツに発展し、連盟創立までに発展し、加盟員が5000名を超えるまでになりました。

私の担当する地域では、この「ビーチボールバレー」で「親子のふれあいビーチボールバレー大会」と称して、小学生低学年から高齢者の大人まで、地域の皆さんに参加していただき、今年で11年目を迎え、今年の参加者は67チームを数え、300名を超える大きな大会の審判や大会本部を運営してまいりました。

そして、現在力を入れて取り組んでいるのが、「健康」体力測定という名の体力テストです。基本は文部科学省の体力テストです。年代に応じた種目を測定し「体力年齢」がわかるものです。広く、区民に普及し体力向上に役立ててもらうように、改善を積み重ね、足立区体育指導員の全員が測定をできるようにして、区内の小学校や住区センターなどで測定会を数多く、実施しています。

それから学校開放運営委員会の会長として学校開放団体との調整も2カ月に1回行なっています。

また、地域の子供会の大きな集合体の地少協という団体のリーダーとして春の「ドッチボール大会」や夏の「区外キャンプ」、秋の「大運動会」というイベントの準備から審判、得点集計、片付けまで等お手伝いをしています。

それと、もう一つ小学校の「開かれた学校づくり協議会」の活動として、2カ月に1回程度、小学校の体育館・校庭と教室を使って小学生が130名ほど集まる「わくわくセンター」という行事を行っています。

ビーチボールバレーやバドミントン、卓球、ソフトテニス、ゲートボールなどの球技のほかに、パソコン、囲碁・将棋、読み聞かせ、昔遊びなどのコーナーを地域の方々と協力しあって活動をしています。



私の卒業した小学校でこのようなことができることは大変幸せなことだと感じています。今年の夏には「ペットボトル飛ばし」を親子参加で行ない大盛況でした。

また、私のメインスポーツであるソフトテニスの方もスタッフの協力を得て、ジュニアの育成と区民のスポーツの気軽な参加の場所として、土、日曜日の隔週に「ソフトテニススポーツ広場」を充実させ、今年から中学生の「ジュニアスポーツ大会」もスタートさせました。

栃木県鹿沼市との都市提携の友好親善試合も18年目になるなど活発な活動を評価していただき、足立区ソフトテニス連盟はスポーツ団体として文部科学大臣賞を受けることが先日決まり大変喜んでおります。

このようにやることがいっぱいで、仕事とボランティアの両立が大変厳しく、地元の会議のあと、会社に戻って徹夜もありますが、子供たちや地域の皆さんの笑顔から元気エネルギーを貰い、頑張っています。

今後もこれからの高齢化社会に「生涯スポーツの実践」と総合型スポーツクラブ作りの実現に向けて活動していきたいと考えています。



体力測定

お気軽にご相談下さいませ

役員、従業員退職金制度、(適格企業年金対策)
相続・遺産分割対策、年金対策等

小金井80会 会長
工体連本部 18代委員長
工体連ボクシング部OB会 副会長
工学部同窓会 理事
経営学科 1984年卒

生命保険修士 土居 通明

ブルデンシャル生命保険 千代田支社

NPO法人相続アドバイザー協議会 正会員
生命保険経営学会 会員
日本FP協会 会員

〒102-0082 千代田区一番町21番地
TEL 03-3221-4608 FAX 03-3221-4609
http://www.prudential.co.jp
Eメール: michiaki.doi@prudential.co.jp
携帯電話: 090-3316-1479

 Prudential
Financial
Growing and Protecting Your Wealth™

各部OB会通信

●OB会長は毎年交代—スキー部OB会の新しい取り組み

スキー部OBは現在320人で工体連ではタントツのOB数です。5年前に会長に選出された川中政美先輩の代から「OB会長は毎年交代する」体制をとっており、会長は首都圏在住者から阿吽の呼吸で毎年選出しています。

皆、現役時代に培った責任感と先輩の一喝で、喜んで大役を引き受けさせて頂いています。ここにスキー部OB会の様々な取組みをご紹介します。

- ・**メーリングリスト**: 行事連絡、意見交換を行っています。タイムリーかつスムーズな会員間連絡ツールとして大変役立っています(登録は約100名)。
- ・**ホームページ**: メンテナンスが大変ですが、行事予定や結果報告、写真等を掲載しています。また、会員名簿も閲覧可能です。

(<http://taireski.hp.infoseek.co.jp/>)
 ・**OB通信**: 会員への諸連絡を年3回郵送。費用と郵送作業が負担ですがメーリングリストとHPでは補えない「紙の効用」があります。

・**地区OB会**: 毎年、全国のOBを訪ね「地区会」を開催しています。昨年まで沖縄、広島、富山、名古屋で開催しました。

・**OB会費の自動引落**: 年3000円の会費を銀行自動引落により徴収しています。自動引落に登録している会員は100名以上で、会費の納付率は約30%、50%が当面の目標です。

・**永年会員制度**: 60歳を超えたOBを対象に永年会員制度を今年から制定しました。定められた会費を納めて頂くと、それ以降の会費納入は不要になります。参加されてなかったOBも、第二の人生で改めてOB会に参加し易い環境をつくるという目的もあり制定しました。

・**現役との交流**: 現役へはOB会費から支援金を出しています。新人歓迎会、小金井祭、幹部交代式等にOBも参加し、またOB総会には現役も参加して交流を図っています。

・**スキー活動**: かつての合宿地である石打丸山スキー場「次郎兵衛旅館」でOBの交流会とタイムレース「治郎兵衛カップ」を行っています。

・**その他**: 有志でのゴルフコンペが年一回。9/9の工体連OB会ゴルフコンペは6連覇をかけた10名の選手団を送込みましたが、残念ながら柔道部に苦杯を喫しました。

以上、参考になりましたでしょうか。私はOB会活動にほとんど参加していなかったのですが、新体制になって、先輩方が築かれた伝統を継承し、今以上にOB会の活動を活発にし、現役の支援をしていかなければいけないという責任を感じております。

「OB会長毎年交代」は、私を含め、若いOB(といっても40歳を超えています)の育成にとっても大きな役割を果た

しています。また、現体制以前から工体連OB会理事の中尾美佐男先輩には多大なご尽力を頂いていることも付け加えさせて頂きます。

スキー部はもうすぐ創立50周年を迎え、2009年に記念事業を開催します。今後とも工体連OB会ならびに各部OB会のご支援をよろしくお願いいたします。

(平成18年度スキー部OB会長 山田 啓二)

名前	前代	入学年
河野洋司	3代	'59
大平典利	5代	'61
山口昭博	3代	'59
勝山 翼	6代	'62
成田 清	7代	'63
鈴木豊四男	13代	'69
川中政美	20代	'76
山内裕之	21代	'77
磯田千春	22代	'78
大西 望	23代	'79
荒井良徳	24代	'80
山田啓二	25代	'81

●トピックス:柔道部OB郷野先輩のご子息、PRIDEで大活躍! 皆さん応援して下さい。



佐藤: 郷野先輩、06.8.26(土)名古屋PRIDE武士道ウェルター級グランプリ2回戦で息子の聡寛さん見事勝利(2R4分17秒腕ひしぎ十字固め)おめでとうございます。ベスト4ですね。

郷野: ありがとうございます。久保先輩、望月、佐藤たちと観戦して祝杯をあげられてうれしかった。06.11.5(日)は横浜アリーナでファイナル2回勝てば優勝だ。

佐藤: 今の活躍から想像もつきませんが、聡寛さんは一才の誕生日の前に、肝芽腫という小児がんになったと聞きました。

郷野: 人知れぬ病気でね。それから親子共々幾多の試練が始まり、吾が子を救う為に出来る限りの事をしなければの気持ちで、頼れる病院・先生を探してね。そんな時、柔道部の後輩で病院の勤務をしていた小林幸二君を知り、先生を紹介して、早期に入院することができました。月日が経ち、いよいよ手術の段になり、輸血を柔道部の後輩達にお願いしたところ、多くの方々に来て頂き、血液型(B型)の関係で松本勇と安武幸一郎の両君には何回も協力してもらいました。6時間余の手術時間に耐え、我が手に戻って来た息子を抱いた時の感激は今でも昨日のように感じ、忘れることが出来ません。

これも親戚縁者、後輩達のお陰と心から感謝しています。
佐藤: 聡寛さんには法政工柔会の血が流れているわけですね。70年代にこの病気で手術を受けて大きくなった人は0パーセントに近いそうです。でも、0ではなく、<郷野聡寛>がいたんですね。最近同じ病気を持つ子供達と親による『肝芽腫の会』にも参加して、子供達の為にも頑張るとモチベーションを高めているそうですね。

郷野: その後、聡寛は順調に回復し、小・中・高校と進学しました。主治医の先生からは「激しいスポーツはやらないこと」と言われてましたが、中学頃からは野球を始めました。(今年プロ野球の交流戦の始球式を2回もやったそう。始球式なのに新庄(日本ハム)に打たれたそうです。)そして、柔道・空手と格闘技に魅せられ、高校を卒業してからはスポーツ会館に入り、本格的に練習を始めました。現在はGRAB AKAに所属してます。福岡で真武館(空手)が主催する全国総合格闘技大会で2連覇、今年は全日本キックボクシングヘビー級王者になりました。PRIDEファイナルでは、優勝すると息子も言っております。ここまでこれたのも我が柔道部の仲間達があったからこそと改めて思う次第です。今後とも柔道部の発展と仲間の益々のご健勝を祈り、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。これからも応援よろしくお願いします。

佐藤: 郷野先輩、11.05.(日)16:00~横浜アリーナ行きます。



例えば...

板の長さ。(SL競技)
 今の主流160cm!
 ちょっと前まで
 メーター(200cm)
 だったのに.....

変わる勇気。変わらぬ価値。 がんばれ我らが工体連!

例えば...

〇〇〇の長さ。
 スキーがダメなら
 風呂場で勝負だ。
 かかってきなさい、
 現役諸君!!

スキー部OB(317名)一同

OB会 <http://taireski.hp.infoseek.co.jp/>